

まちの話題

10月4日・5日、鳴子温泉地域を会場に「第7回湯の街ストリートジャズ in SPA 鳴子」が開催され、多くの観客で大変に盛り上がりました。鳴子温泉駅を中心に4カ所に設けられた特設ステージで、ジャズ、ロック、ポップスのほか、津軽三味線やボサノバなど、50を超えるバンドが出演し、熱い演奏を披露しました。観客の皆さんもじつじつと熱く聞き入っていました。

湯のまちがスウィング!
音楽に酔いしれた2日間



時に熱く、時にまったりと、音楽に身をゆだねる心地よい時が流れました

10月5日、田尻総合体育館でスポーツフィールドおおさき市民交流事業が開催され、フェンシングの千田健太選手(気仙沼市出身)など5人のオリンピック選手と市内の子どもたちが、大玉転がしなどで交流しました。その後の講演では、千田選手から用具が会場に貸し出されたため、子どもたちはマスクをかぶり、剣を構えながら、笑顔で講演を聞いていました。

未来のオリンピック選手を目指して



千田選手が実際に使っている用具に、興味津々で触る子どもたち

10月11日、松山公民館で子育て支援サークル「ホップクラブ」子育て支援を考える会」が主催する「第14回子どもふれあいまつり」が開催されました。多くの地域関係団体の協力により、会場には遊びや食べ物のコーナーが所狭しと並びました。こま回しやふき矢など、普段はできない昔遊びに子どもたちは大満足。子どもたちと大人たちが触れ合う良い機会となりました。

あそび ふくらむ!
えがお つながる!



メインゲームのスリッパ飛ばし。うまく段ボール箱に入りますように

10月12日、第5回三本木地域フレンドリースポーツフェスティバル2014が開催され、地域の皆さん約400人が、秋晴れ空の下、楽しく汗を流しました。各種協会や愛好会、市のスポーツ推進委員の皆さんが指導員となり、参加者が初めて体験する種目も楽しめるよう丁寧に指導し交流を深めました。お昼には「日本一おいしい三本木風カレー」も振る舞われ楽しい一日を過ごしました。

清々しい秋空の下
スポーツで交流を深める



太極拳の準備体操で身体をほぐしてから各種目がスタートしました

きょうDO!(協働)の
まちづくり文化祭

◎ まちづくり推進課地域自治・NPO 担当 ☎ 23-5069

大崎市話し合う協働のまちづくり条例を、皆さんで体験してみませんか。

- 第1部 11時～12時30分
ステージ発表、パネル展示などを行います。
- 休憩 12時30分～13時
おいしい軽食を用意しています。
- 第2部 13時～15時
話し合いで協働のまちづくりを体験します。

期日 11月29日(出)
場所 グランド平成(古川駅前大通り)
対象 中学生以上
定員 150人
申込 11月21日(金)まで、氏名郵便番号、住所、電話番号、性別、職業を明記し、NPO法人おおさき地域創造協議会へ申し込み
◆電話で申し込み: ☎ 25-9956
◆ファクスで申し込み: ☎ 25-9958
◆Eメールで申し込み: mail@otsk-kiratto.org

鹿島台互市

◎ 鹿島台総合支所地域振興課 ☎ 56-5520

農産物・海産物・地場産品・花・瀬戸物・衣類・おもちゃ・食べ物などの露店が立ち並び東北最大級の市として、にぎわいを見せます。200店を超える露店の中から、気になる一品を探してみませんか。

■ 鹿島台互市
日時 11月10日(月)～12日(水) 9時～16時
場所 鹿島台昭和通り(JR鹿島台駅～鹿島台総合支所)
※鹿島台瑞・華・翠交流施設(鎌田記念ホール)に約500台の無料特設駐車場を用意します。また、駐車場から会場まで、無料送迎シャトルバスを運行します。
■ 鎌田三之助展示室無料開放
日時 11月10日(月)・12日(水) 9時～17時
場所 鹿島台瑞・華・翠交流施設(鎌田記念ホール)

姉妹都市台東区から
江戸芸人がやってくる

千葉県生まれ。昭和48年、八代目林家正蔵「彦六」に入門。前座名「よし蔵」。昭和52年二つ目に昇進し、「時蔵」と改名する。昭和60年、真打昇進。古典落語を中心に演じながら、「環境落語」や「笑って健康になろう」健康落語「など、新しい分野を切り開いている。



落語 林家時蔵

宮城県生まれ。昭和53年、新内如月流家元鶴賀喜代寿師に入門。「喜代寿郎」の名を許される。現在家元代行。テレビ番組「芸能花舞台」「古典芸能鑑賞会」などに出演。国立劇場「新内鑑賞会」、歌舞伎座「12月公演」に出演。平成14年以降、海外公演を多数行っている。



新内 鶴賀喜代寿郎

兵庫県生まれ。平成2年、神田山陽に入門。正当派の講談を学ぶ。平成15年真打昇進。講談独自の「修羅場」を含む本格的古典によって鍛え上げられた歯切れのいい口調を駆使して、レポート講談、新作講談(阪神大震災「講談ビル・ゲイツ」など)も数多く発表している。



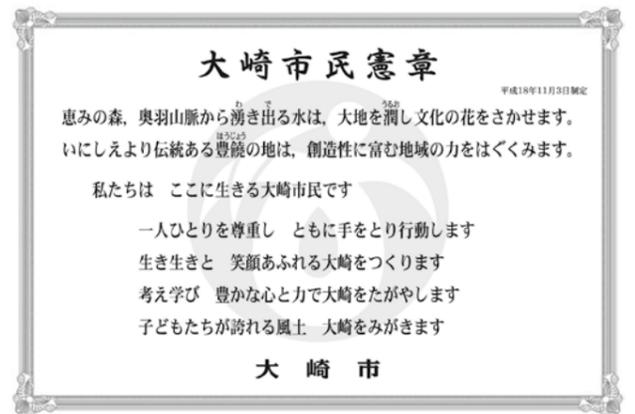
講談 神田陽司

11月は市民憲章の制定月です

◎ まちづくり推進課地域自治・NPO 担当 ☎ 23-5069

大崎市民憲章は、平成18年11月3日に制定されました。市民憲章は、大崎市に住むすべての市民の基本的な規範、指針となる宣言です。11月は、市民憲章の制定月です。あらためて皆さんに大崎市民憲章を紹介します。

■ 大崎市民憲章
市民憲章は前文と本文で構成され、前文は恵まれた自然、豊かな文化、先人の築いてきた歴史と伝統への敬意と賞賛をうたい、大崎市の風景が浮かぶように表現されています。本文は、市民が大崎市に生きる誇りや喜びを感じ、市民として責任を持ち、個人の尊重、互助精神、住民協働、安全・安心で快適な暮らし、人材育成や産業振興を希求し、先人から引き継いだ歴史や文化に磨きをかけ、次代を担う子どもたちが誇れる大崎市を創造していくという思いが込められています。



■ 市民憲章の掲示
市民憲章の掲示を希望する個人や事業所に、市民憲章の印刷物(A2サイズ 420mm×594mm)を配布しています。掲示を希望する場合は、まちづくり推進課に連絡してください。

姉妹都市台東区締結30周年記念
新春 祥雲閣寄席

会場である祥雲閣には、40畳ほどもある和空間があり、日本の話芸を身近に感じることができます。芸人の息づかいから所作の細部まで堪能できるこの機会に、おおいに笑って縁起のいい新年を迎えませんか。

◎ 大崎市民会館 ☎ 2649

日時 平成27年1月17日(土)
開場 12時30分 開演 13時
会場 祥雲閣
定員 80人
入場料 1500円(当日2000円)
入場券発売日 11月11日(火)
入場券販売所 大崎市民会館 祥雲閣、市民ギャラリー 緒絶の館